

「アテゾリズマブ+カルボプラチン+アブラキサン使用例における有効性、安全性の検討」について

当院では、下記のとおり臨床研究（学術研究）を実施しています。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守いたします。

なお、あなたの試料・情報について、本研究への利用を望まれない場合には、問い合わせ先へご連絡ください。

| |
|--|
| 1. 研究課題名 アテゾリズマブ+カルボプラチン+アブラキサン使用例における有効性、安全性の検討 |
| 2. 研究の対象および研究対象期間 2021年7月より2023年9月までの間に当院でアテゾリズマブ+カルボプラチン+アブラキサンの治療を受けられた非小細胞肺癌の方 |
| 2. 研究目的・方法 アテゾリズマブ+カルボプラチン+アブラキサンの治療を受けられた方において、その効果や副作用について検討を行います。 2021年7月より2023年9月までの間に当院でアテゾリズマブ+カルボプラチン+アブラキサンの治療を受けられた非小細胞肺癌の方を対象にカルテ情報から後ろ向きに調査を行います。 研究期間 2023年9月1日～2024年1月31日 |
| 3. 研究に用いる試料・情報の種類 性別、年齢、喫煙歴、組織型、病期、PD-L1発現率、治療内容、副作用の発生状況 |
| 4. お問い合わせ先 この研究についてご質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記にお申し出ください。資料・情報の使用を断られても患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究参加拒否の申出が、既に解析を開始又は結果公表等の後となり、当該措置を講じることが困難な場合もございます。その際には、十分にご説明させていただきます。 滋賀県立総合病院 呼吸器内科 研究担当医師 野口 進 連絡先 077-582-5031（代表）（平日：9時00分～17時15分） |